

# たも屋小規模店F/C化

今月下旬から  
全国展開加速 九州、関東へ初出店

セルフうどん店をチェーン展開するたも屋（高松市）は、都市部への進出を見据え、小規模店舗のフランチャイズ（F/C）化に乗り出す。今月下旬に福岡県、9月には神奈川県に出店、小規模店のF/C化で出店ペースを加速させ、本格的な全国展開を目指す。

同社はもともと大型駐車場を備えたロードサイド型店舗を得意とし、直営とF/Cで県内外に13店舗を展開している。ただ、都市部では大型店の出店が難しいことを踏まえ、テナントビルなどにも出店できる小規模店のF/C化に踏み切る。

都市部向けの小規模店は「たも屋Jr.」の名称で、座席数は20〜30席と従来の

店舗の約半分。都市部のテナントビルのほか、大型商業施設内や駅構内への出店も想定している。



9月中旬にオープン予定の「たも屋Jr. 鎌倉店」のイメージ図

小規模店で提供するうどんは高松市の本社工場で一括製造し、冷凍して各店舗へ配送する。店舗の厨房には製麺機を設置する必要がなく、小さな面積でも出店が可能になる。初期投資も抑えられるため、開店までの期間も短縮できる。

同社は本年度中に小規模店20店舗の出店を目指しており、第1弾として30日に北九州市に小倉魚町店、9月中旬には神奈川県鎌倉市に鎌倉店をそれぞれオープンする予定。

経済  
KAGAWA